

# 群馬県がん患者団体連絡協議会 ニュースレター♪



暑中お見舞い  
申し上げます

## 主な記事

- ◇ がん看護フォーラムにて本田会長ががん連協の活動を発表しました
- ◇ がん連協 役員会を開催しました
- ◇ リレー通信 各団体の紹介 「笑みの会」
- ◇ 掲示板 (行事のお知らせ)

2008年8月1日 第9号

編集・発行/(財)群馬県健康づくり財団



## がん看護フォーラムにて本田会長が がん連協の活動を発表しました

平成20年6月7日（土）、前橋市福祉総合会館において第5回がん看護フォーラムが開催され、本田会長が一般演題の「がん医療における最新の活動」で、本協議会の活動について紹介しました。

昨年の3月発足以来1年以上が過ぎ、県内では「がん患者団体連絡協議会」の存在と活動についてさまざまな機関や人たちに知っていただくことができました。これからも各患者会の活動を充実させながら情報交換を行うとともに、今、県内で不安を抱える患者にとって「群馬県には多くの患者会があり、お互いに支え合って活動しているので、ぜひ参加して下さい。ひとりではないですよ」ということを常にアピールしていきたいと考えています。



## がん連協役員会を開催しました



6月12日（木）、健康づくり財団において、今年度第1回目の役員会を開催しました。

9月のがん征圧月間には、昨年同様、共同キャンペーンを実施することになりました。詳細は追ってお知らせしますが、現在のところ平成20年9月27日（土）、グリーンドーム前橋において、上毛新聞社のイベント「1000人フラ」というフラダンスの催しがあり、健康づくり財団が協賛しますので、この中のブースを拠点とし、がん早期発見・早期治療のキャンペーンを行う予定です。主催者もピンクリボン運動を前面に掲げ、参加者もリボンをつけて踊るそうです。各団体の会員さんでもフラダンスをされている方がいらっしゃるのではないのでしょうか？

当日は無理のない範囲で参加をお願いし、加入団体のみなさんと親睦を深めていただけたらと思います。

この他には第4回がん患者大集会のことについて参加・協力依頼などがありました。

## リレー通信 各団体の活動



がん連協の各団体リレー通信

第7回目は  
笑みの会

紹介者は 関根泰子さんです

笑みの会は、平成9年12月国立病院機構高崎病院（当時国立高崎病院）の乳がん患者を中心に作られた会です。入院前、又術後退院して不安になったり、悩んだりした時、同じ体験をした人達と話す事で不安や悩みを少しでも解消できるのではないかということで会が出来ました。

病気に打ち勝ち充実した楽しい日々を送る事ができる様に情報交換などをしながら励ましあい、皆さんと共に頑張っています。

主な活動：総会、機関誌 e M i o（えみお）年4回発行、11月定期セミナー開催、会員の懇親会、お花見食事会、忘年会、親睦旅行など行っています。 現在会員数 60名



2008年4月 お花見食事会にて 顧問の石田先生も一緒に



# 掲示板



少し先になりますが、10月にコミュニケーション講座が開催されます。ぜひご参加下さい。

## 群馬がん看護研究会

### ◇がん患者さん・家族を支援するためのコミュニケーション講座研修

日時:平成20年10月5日(日)10時~12時  
場所:群馬大学保健学科 大学院講義室

(詳細は別添の案内をご覧ください・申し込みも各自でお願いします)  
参加費は無料:事前登録制

- 1 相談時のコミュニケーション~傾聴~
- 2 がん患者さん・家族の相談業務の実際 看護師の立場から
- 3 相談経験を振り返って 群馬ホスピスケア研究会事務局長 吉本明美様
- 4 ディスカッション

がん患者さん・家族の相談に応じるためのよりよいコミュニケーション方法について学習を深めます。すでに患者会でボランティアとして患者さんやご家族の相談に対応したり、これからボランティアをしてみたいとお考えの方、ぜひ参加して下さい。

主催:群馬大学医学部保健学科 群馬がん看護研究会 群馬大学腫瘍センター

※ 駐車代は一律200円がかかります。駐車券を会場までお持ち下さい。

#### 【問い合わせ先】

電話:FAX 027-220-8983 群馬大学医学部保健学科看護学専攻  
臨床看護学講座 助教 堀越

#### 【群馬県がん患者団体連絡協議会 事務局】

〒371-0005 前橋市堀之下町16-1  
(財)群馬県健康づくり財団 総務部 総務課

電話027-269-7811・FAX027-269-8928  
E-mail soumu3@gunma-hf.jp

梅雨も明け、夏本番となりました。  
我が町内も、両親が所属する老人会の方々が 夏祭りの準備に追われています。私は言われるままにホームセンターで「焼きまんじゅう」ののぼりや竿を買う使いっ走りをつとめています。当日食べることを楽しみにお手伝いしています。

編集担当 事務局 荒木美保

